



## 菅野泰紀 鉛筆艦船画展

大日本帝国海軍創設150年記念 **大観艦式 二六八二** 濤声は凱歌の残響  
開催に協力しました

7月1日～9月11日まで、菅野氏の鉛筆艦船画展に協力しました。今年は帝国海軍創設150年、海上自衛隊創設70年の節目の年で、国際観艦式も予定されています。この節目の年に三笠の他靖国神社の遊就館とハワイの記念艦「ミズーリ」において大観艦式として開催されました。

三笠では、戦艦「三笠」はじめ第2次世界大戦で活躍した軍艦、海上自衛隊の自衛艦や航空機ほか英、米、独、仏とトルコの6か国の軍艦約60隻の絵が展示されました。また、画家が在艦時にはギャラリートークや製作実演も行われ、見学者には楽しんで頂けました。

鉛筆画は硬さの異なる多くの鉛筆と消しゴムを駆使して鋼鉄の軍艦の質感、重量感や波濤を見事に描き出しており、モノクロ写真には無い魅力を改めて感じる事ができました。また、菅野氏は艦内神社に係る神社に艦船画の奉納も続けておられ、撃沈された軍艦はその遺影でもあり散華された英霊を偲ぶ気持ちも感じる絵画展でした。



ギャラリートーク  
と  
製作実演

